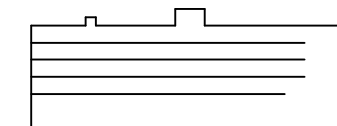


PLEASURE

2008 Vol.1

第 61 回九大祭



0 目次・実行委員長あいさつ

目次	実行委員長あいさつ
第一章 はじめに	昨年度の第 60 回九大祭から、九大祭の実行委員を
1-1. 第 61 回九大祭概要	2 学生から幅広く公募し、選出する方式に変わりました。
1-2. 第 61 回九大祭全体注意事項	3
1-3. 運営システム	4
第二章 本日の企画説明会	私たちは、昨年度の第 60 回九大祭において公募により実行委員会として選出され、短い準備期間と人手不足に悩まされながらも無事に第 60 回九大祭を成功させることができました。第 61 回九大祭においても、昨年度の経験と反省を活かし、学校全体にとって有意義な九大祭が実施できるように、全力を尽くしたいと考えております。
2-1. エコ容器注文	5
2-2. パンフレット原稿提出	6
2-3. スタッフ派遣登録	7
2-4. 車輦入構申請	8
第三章 今後の手続きと日程	第 61 回九大祭を運営するにあたって、特に以下の二点に力を注ごうと考えています。
3-1. 今後の日程・会合	9
3-2. 九大祭準備日・公開日・撤収日	10
第四章 企画参加	・学校からも学生からも信頼される、安定した運営組織の設立
4-1. 企画参加にあたり	11
4-2. テント企画	12
4-3. 教室企画	13
4-4. ステージ企画	14
第五章 環境対策	15
第六章 おわりに	私たちも 11 月の九大祭まで全力で活動していきますが、もし何か九大祭や私たちの活動に対して不明な点や気づいたこと、不満などがあれば、遠慮なく伝えてください。参加する皆さんに対しては、できる限り明確に私たちの意志や計画を開示し、それに対する意見を可能な限り反映していきたいと考えています。
6-1. 実行委員会への問い合わせ	16
6-2. 個人情報保護基本方針・罰則規定	17
6-3. 六本松地区構内図	18
配布資料	11 月の九大祭本番まで、いろいろな点で参加団体の皆さんに協力して頂く事もあると思います。九大祭の成功には私たち実行委員会の努力だけでなく、参加団体皆さんの協力が必要不可欠です。これから本番まで、そして補償金を返還するまでの間、どうぞよろしく申し上げます。
・第一回企画説明会資料（本誌）	
・エコ容器注文用紙（テント企画のみ）	
・パンフレット原稿用紙	
・スタッフ派遣登録用紙（ステージ企画を除く）	
・車輦入構申請用紙	
・アンケート	

第 61 回九大祭実行委員長 水本聡

1-1 第61回九大祭概要

1. テーマ

Final Pleasure 六本松

今年度は六本松キャンパスで行われる最後の学園祭となります。そこで、今年のテーマを“ Final Pleasure 六本松 ”とし、少しでも多くの学生や地域の方々に六本松キャンパスへ足を運んでいただき、六本松キャンパスとの別れに相応しい活気のある学園祭にできるような企画を実施し、学校全体での雰囲気作りに努めてゆきたいと考えております。

2. 日程

- 11月19日(水) テント搬入日
- 20日(木) 準備日
- 21日(金) 公開日1日目(9:00~20:00)
- 22日(土) 公開日2日目(9:00~20:00)
- 23日(日) 公開日3日目(9:00~19:00)
- 24日(月) 撤収日

3. 実行委員会概要

第61回九大祭実行委員会は実行委員長以下6部局22人から構成されています。2008年6月に大学より公認を受けました。なお、大橋地区で行われる芸工祭及び同実行委員会、また、クラスで選出された学祭委員とは関係ありません。

実行委員長(水本聡)

九大祭及び委員会の統括・学外連携

会計局(局長:熊本将也)

予算配分・会計処理・決算

ポスター・パンフレット局(局長:為田直樹)

広告・編集・発行・配布

事業局(局長:中園晴貴)

企画団体・全体プログラム

施設局(局長:木村敦)

ステージ全般

警備局(局長:横田直也)

警備・交通整理

環境局(局長:高橋翔也)

環境対策・ゴミ対策

4. コンセプト

大学からも学生からも信頼される、安定した運営組織の設立

昨年度から、大学の公募により実行委員会を選出する方法になった事は、今後も健全に九大祭を実施していくために大変有意義な事であったと考えます。

しかし、これまでの九大祭は一部の組織のみが、ある意味で閉鎖的な運営を行ってきたために、学生と運営との間に大きな壁ができています。学生の九大祭運営に対する意識・関心は決して高くなく、「九大祭なんて他人事だ」「だれかが勝手にやってくれる」と考えている学生が多だけでなく、未だに「九大祭実行委員会 = 学友会」などという偏見を多くの方に持たれているのも事実です。

このままでは、九大祭実行委員会は一部の生徒が誤解を受けたまま、大きな負担を強いられるだけの組織になってしまい、今後とも九大祭を実施していくにあたり大きな不安が残ります。

そこで、今年度の九大祭を運営するにあたって、学生に対し積極的にウェブサイトや掲示物などを通して情報公開を行い、私たちは新しい九大祭実行委員会であることをアピールしていくとともに、一人でも多くの学生に九大祭について知ってもらい、関わってもらうことで、学校全体で九大祭に対する意識を高めていく事が、今後とも九大祭を健全に実施していく上で必要不可欠であると考えます。

その為に、昨年の経験を活かし、学校全体から信頼してもらえるような運営団体を目指したいと考えています。

また、学生専門委員会に対しても活動内容や企画についての報告を定期的に行い、私たちの運営や企画に対し必要に応じてご意見を頂くなど、お互いに協力し合いながら九大祭を作り上げたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

1-2 第 61 回九大祭全体注意事項

1. 酒類販売禁止

第 61 回九大祭の全企画において酒類を販売・提供することを禁止します。なお、酒類販売禁止は企画募集における基本方針として掲げられています。

2. 構内全面禁煙

第 61 回九大祭の公開日（11 月 21 日～23 日）は六本松地区構内における喫煙を禁止します。また、喫煙所での喫煙も禁止します。

3. 酒類販売禁止・構内全面禁煙の詳細

今年度実施される第 61 回九大祭において、酒類販売を全面禁止することとなりました。全面禁酒となった経緯は、以下のとおりです。

今年度も、九州大学六本松地区学生専門委員会から平成 20 年度九大祭実行委員会の公募が行われ、その結果私達のグループが正式に実行委員会として承認されました。

当初、公募にあたり学生専門委員会から、九大祭実施に係る基本方針として「未成年者に対する酒類販売禁止の徹底」が挙げられていました。

そのため私たちは、第 61 回九大祭において、第 60 回九大祭で施行した飲酒手形制度などの飲酒対策を強化することを条件に、酒類の販売を引き続き許可する方針を盛り込んだ企画書を提出し、公募に申請しました。

しかし 5 月 12 日に公募が締め切られた後に、大学側から「4 月に学生専門委員会が再編されて方針が変わり、今年度の九大祭では飲酒を全面的に禁止、あわせて九大祭期間中は喫煙所を含め全面禁煙とする事になったので企画書の修正をして欲しい」という通達がありました。

詳しい説明を求めたところ、

- ・年度が変わり、元々九大祭で禁酒を訴えていた人たちが学生専門委員会につき、このような事態となった。

・九大祭以外の場でもサークル等の飲酒によるトラブルが数件発生している。九大祭でもトラブルが起きた場合、学生で責任を負うことはできず、責任を負うのは学生専門委員会である。このようなトラブルを未然に防ぐためには飲酒を全面禁止にするしかない。同様の理由で、すでに福岡の他学園祭でも飲酒は禁止になっている。

・盛り上がるためにお酒に頼るのは間違っている。お酒に頼らないと続けられないような学園祭ならもうやめるべきだ。

との説明がありました。

まだ私たちが第 61 回の九大祭実行委員として承認される前の話で、これ以上強いアクションを起こすことはできず、最終的に私たちの最大の方針である「九大祭の存続」を最優先し、やむなく全面禁酒禁煙を受け入れることにしました。

多くの団体が、本年度も酒類販売を考えていたことかと思えます。それらの団体に対しては、大変申し訳なく思っておりますが九大祭の存続を最優先に考えた末の決断ですので、どうか理解していただければと思います。

4. 罰則規定

実行委員会は、九大祭を公平かつ安全に実施するため、違反行為に対して罰則を科します。罰則規定の詳細は 17 ページをご覧ください。

1-3 運営システム

1. 企画説明会

第 61 回九大祭では、企画説明会の重要性を高め、九大祭運営の確立と効率化を図ります。

今後行われる企画説明会では、企画代表者の出席を義務とします。代理人の出席は事前連絡なしに認めますが、企画代表者と同等の責任を負うことができる方にして下さい。また、企画代表者に九大祭への理解を徹底するという観点から、出席確認を行いますのでご了承下さい。

2. 企画説明会資料

企画説明会で配布される本誌には企画に関する注意事項・手続き・日程・規則等の情報が記載されています。企画代表者は本誌を読み、企画構成員への周知を徹底して下さい。

実行委員会 Web サイトでは発行した企画説明会資料を閲覧できるようにします。

3. 九大祭ガイダンス

2008 年 8 月 11 日、初の試みとして九大祭ガイダンスを希望者に対して実施しました。ガイダンスの効果等を調査し、来年度以降の実施について検討していきます。

4. 個別会合

企画内容に不明点がある、または、実行委員会との確認が必要な点があるなどの理由で、実行委員会との個別会合を希望する場合は実行委員会へ問い合わせして下さい。個別会合に出席する人数に制限はありませんが、企画代表者は必ず出席して下さい。なお、前述の理由等で実行委員会から個別会合の要請がある場合があります。

実行委員会への問い合わせ方法は 16 ページをご覧ください。

実施要項

期間 2008 年 10 月 7 日～11 月 7 日（平日）

時間 18:30 以降

場所 学祭センター

対象 企画代表者（企画構成員の同席可）

5. 意見交換会

第 61 回九大祭の反省や来年度以降の九大祭の実施に関して、希望する企画代表者から意見を伺いたいと考えています。強制ではありませんが、よりよい九大祭をつくるための、直接企画代表者や団体の代表者と実行委員会が意見を交換できる唯一の機会となります。協力をお願いします。第二回企画説明会で詳細の説明と希望調査を実施します。

実施要項

期間 2008 年 11 月 25 日～12 月 19 日（平日）

時間 18:30 以降（所要時間は約 30 分）

場所 学祭センター

対象 企画代表者・部活やサークル等の代表者

6. 団体 ID

第 61 回九大祭では、新たに団体 ID を導入します。団体 ID は、各企画団体に、参加申し込みを行った時点で付されるもので、文字通り団体を識別するために用います。実行委員会の業務の正確性と効率性を高めることに繋がるので、団体 ID の導入をご了承下さい。

団体 ID は参加申し込みに対する実行委員会からの返信に記載されており、参加企画書に記入したり、メールでの問い合わせに付記したりしていただきます。再発行はしませんので大切に取り扱いして下さい。

2-1 エコ容器注文

1. 概要

第60回九大祭で初めて導入したエコ容器ですが、第61回九大祭でもテント企画を対象に引き続き使用します。実行委員会が一括して業者から購入し、企画団体へ配布します。

第一回企画説明会で配布したエコ容器注文用紙の所定事項を記入し、2008年10月15日までに六本松地区課外活動共用施設（サークル棟）1Fの九大祭実行委員会レターボックスへ投函して下さい。

2. エコ容器等一覧

ホッかる

番号	製品名	底面寸法×高さ (天面寸法)[mm]	容量 [ml]
(1)	フタ付きトレー	140×90×40 (165×115)	560
(2)	トレー	150×100×40 (175×125)	570
(3)	丼容器	100×100×65 (130×130)	810
(4)	麺・汁物用容器	80×80×70 (130×130)	760

(1)ふた付きトレー



(2)トレー



(3)丼容器



(4)麺・汁物用容器



バイオマスカップ



竹割り箸



3. 流れ

10月第二週（第一回企画説明会）

エコ容器等の説明

10月15日

エコ容器注文用紙の提出締め切り

11月20日（準備日）

エコ容器の受け取り

11月21日～23日（公開日1日目～3日目）

使用済エコ容器を随時回収

4. 注意事項

- ・エコ容器等の注文の詳細はエコ容器注文用紙をご覧下さい。
- ・使用上の注意をよく守って使って下さい。

2-3 スタッフ派遣登録

1. 概要

第 61 回九大祭の運営にあたり、テント・教室企画の団体から計 6 名のスタッフを派遣していただき、交通整理・夜警・清掃の業務を手伝っていただきたいと思えます。ただし、ステージ企画からは人数の関係上、派遣を求めません。

スタッフを登録していただいた後、実行委員会で時間帯を組み、第二回企画説明会でシフト表を公表します。

第一回企画説明会で配布したスタッフ登録用紙の所定事項を記入し、2008 年 10 月 20 日までに六本松地区課外活動共用施設（サークル棟）1F の九大祭実行委員会レターボックスへ投函して下さい。

2. 役割

(1) 交通整理係

企画団体が車輦入構を行う際、入構許可証の処理をする他、自転車等の誘導、駐輪場の整理を行います。実行委員会警備局の担当です。

1 企画団体当たりの人数：2 名

活動日：11 月 20 日・21 日・22 日・23 日

活動時間帯：8:00～19:00

活動時間：1 時間

(2) 夜警係

六本松地区構内の警備を行います。不審人物の侵入・不審行為の発生を未然に防ぎ、発見した場合は実行委員会へ連絡します。実行委員会警備局の担当です。

1 企画団体当たりの人数：2 名

活動日：11 月 21 日・22 日・23 日

活動時間帯：15:00～22:00

活動時間：30 分

(3) 清掃係

六本松地区構内の清掃や分別回収リサイクルブースでの業務を行います。公開時間終了前後に重点を置いて多人数で清掃を行いますが、その他の時間帯においても常時清掃を行います。実行委員会環境局

の担当です。

1 企画団体当たりの人数：2 名

活動日：11 月 21 日・22 日・23 日

活動時間帯：9:00～21:00（公開日 3 日目は 20:00）

活動時間：1 時間

3. 流れ

10 月第二週（第一回企画説明会）

スタッフ派遣の説明

10 月 20 日

スタッフ登録用紙の提出締め切り

11 月第二週（第二回企画説明会）

スタッフシフト表の発表

11 月第三週（スタッフ説明会）

スタッフの業務内容の説明

11 月 21 日～23 日（公開日 1 日目～3 日目）

スタッフ派遣

4. スタッフ説明会

第二回企画説明会の後日（11 月第 3 週）役柄別のスタッフ説明会が行われます。業務内容等を説明する重要な説明会なので対象者は必ず参加して下さい。詳しい日程は 9 ページをご覧ください。

5. 注意事項

- ・いずれのスタッフも重要な役柄であり、シフト表通り派遣していただければ九大祭の運営ができないばかりでなく、他団体のスタッフの迷惑となります。必ず派遣を行って下さい。
- ・企画内容的にスタッフ派遣が不可能な場合は実行委員会に問い合わせてください。実行委員会への問い合わせ方法は 16 ページをご覧ください。

2-4 車輛入構申請

1. 概要

第 61 回九大祭準備日・公開日・撤収日（11 月 20 日～24 日）では、六本松地区構内に車輛を乗り入れる場合、九大祭専用の車輛入構許可証を取得していただく必要があります。

車輛入構が可能な時間には制限があるほか、構内での駐車・グラウンド内への乗り入れは禁止します。また、周辺住民の方の迷惑になるので、構外においても路上での駐車をご遠慮下さい。

第一回企画説明会で配布した車輛入構申請用紙の所定事項を記入し、2008 年 10 月 20 日までに六本松地区課外活動共用施設（サークル棟）1F の九大祭実行委員会レターボックスへ投函して下さい。

- ・ 構内車輛移動経路を順守し、グラウンド内へ乗り入れないで下さい。
- ・ 構外での路上駐車等は避けて下さい。
- ・ 緊急時は車輛の移動をお願いしたり、入構を制限したりします。ご了承下さい。

2. 入構制限

1 企画団体当たり 2 台までの入構許可となります。ただし、やむを得ない理由で 3 台以上の入構を希望する場合は車輛入構申請用紙の所定欄を記入して下さい。

3. 車輛入構可能時間

11 月 20 日（木） 8:30～20:00（最終入構 19:30）
21 日（金） 8:00～20:00（最終入構 19:30）
22 日（土） 8:00～20:00（最終入構 19:30）
23 日（日） 8:00～20:00（最終入構 19:30）
24 日（月） 8:00～15:00（最終入構 14:30）

入構は 1 回あたり 30 分以内とさせていただきます。

5. 流れ

10 月第二週（第一回企画説明会）

車輛入構の説明

10 月 20 日

車輛入構申請用紙の提出締め切り

11 月第二週（第二回企画説明会）

車輛入構許可証の発行

6. 注意事項

- ・ 構内は駐車禁止です。運転手は車輛から離れないで下さい。

3-1 今後の日程・会合

1. 日程一覧

2008年10月7日～ 個別会合
10月14日・15日 テント企画場所選択会
11月第二週 第二回企画説明会
11月第三週 スタッフ説明会
11月19日 テント搬入日
20日 準備日
21日 公開日1日目
22日 公開日2日目
23日 公開日3日目
24日 撤収日
25日～ 意見交換会

2008年12月～2009年1月 第三回企画説明会

2. テント企画場所選択会

月日 2008年10月14日・15日
時間 企画団体毎に指示された時間
場所 六本松地区本館 25 番教室
対象 テント企画の企画代表者
内容 テントの場所の選択
参加費等の納入(¥20,000)
詳細は12ページをご覧ください。

3. 第二回企画説明会

非飲食物取り扱い団体(テント・教室企画)
月日 2008年11月4日
時間 18:30～
場所 六本松地区本館 25 番教室
対象 飲食物を取り扱わないテント企画の企画代表者
飲食物を取り扱わない教室企画の企画代表者
内容 共通内容と同じ
飲食物取り扱い団体(テント・教室企画)
月日 2008年11月5日
時間 18:30～
場所 六本松地区本館特1番教室
対象 飲食物を取り扱うテント企画の企画代表者
飲食物を取り扱う教室企画の企画代表者
内容 衛生指導講習
他は共通内容と同じ

ステージ企画

月日 2008年11月6日
時間 18:30～
場所 六本松地区本館 25 番教室
対象 ステージ企画の企画代表者
内容 共通内容と同じ
共通内容
今後の手続きと日程の説明
九大祭当日の日程等の説明
テント企画場所割決定版発表
教室企画教室割決定版発表
ステージ企画時間割決定版発表
スタッフシフト表発表
車輜入構許可証の発行
合意書・覚書への合意
参加費等の納入(¥20,000、テント企画を除く)

4. スタッフ説明会

月日 2008年11月第三週
時間 18:30～
場所 六本松地区本館特1番教室
対象 該当スタッフ
内容 業務内容の説明

5. 第三回企画説明会

月日 2008年12月～2009年1月
時間 未定
場所 未定
対象 企画代表者
内容 九大祭総括
決算報告
保証金の返還
罰則等企画の公表

6. 注意事項

・企画分類別に定められた企画説明会に出席できない場合は、事前に実行委員会へ連絡して下さい。

3-2 九大祭準備日・公開日・撤収日

1. テント搬入日 (11月19日・水)

13:00～18:00 テント搬入

14:00～18:00 S&R (テントの受取)

18:00 グラウンド施錠

2. 準備日 (11月20日・木)

8:30～9:00 施設開錠

9:00 準備開始 (準備終了後公開開始)

9:00～12:00 S&R (プロパンの受取)

9:00～13:00 S&R (テント・プロパン以外のレンタル品の受取)

9:00～14:00 S&R (商品の受取)

13:00 テント等特別配線作業開始

14:00～17:00 エコ容器

14:00～17:00 S&R (食材の受取)

20:00 準備完了

20:00～21:00 清掃

21:00 施設施錠

3. 公開日1日目 (11月21日・金)

8:30～9:00 施設開錠

8:30～9:00 準備

9:00 公開開始

10:00～13:00 S&R (食材の受取)

20:00 公開終了

20:00～21:00 清掃

21:00 施設施錠

4. 公開日2日目 (11月22日・土)

8:30～9:00 施設開錠

8:30～9:00 準備

9:00 公開開始

10:00～12:00 S&R (食材の受取)

20:00 公開終了

20:00～21:00 清掃

21:00 施設施錠

5. 公開日3日目 (11月23日・日)

8:30～9:00 施設開錠

8:30～9:00 準備

9:00 公開開始

19:00 公開終了

19:00～20:00 清掃

20:00 施設施錠

6. 撤収日 (11月24日・月)

8:30～9:00 施設開錠

8:30～13:00 撤収

9:00～12:00 S&R (返却)

13:00 グラウンド整地

学生専門委員会の許可が下り次第撤収終了

S&Rはセール&レンタルのことです。詳しくは11ページをご覧ください。

4-1 企画参加にあたり

1.はじめに

九大祭はテント・教室・ステージ企画の3企画分類から成り、企画団体は例年約180団体を数えます。九大祭公開日を無事に終え、前後の準備・撤収を効率よく行うには各企画団体の協力が必要です。よろしくをお願いします。

2.実行委員会と企画団体の関係

実行委員会は企画団体の要望を聞き、希望通りの企画が実行できるように最大限バックアップしていきます。また、九大祭全体を統括し、大学との話し合い・事務・企画の許可・手続きの一括処理などを行います。ただし、人手や予算の関係上、各参加企画を直接援助することはできません。具体的に言えば、一部を除き物品の販売や貸出は行いませんし、食材・テント・椅子・机・音響機器等は企画団体が自分で用意しなければなりません。

3.企画共通注意事項

- (1) 酒類販売・構内喫煙を全面禁止します。また、特定の政治・宗教の宣伝を行うことも禁止します。個人情報収集する場合、カンパを募る場合、署名活動を行う場合は実行委員会の許可が必要です。
- (2) 飲食物取り扱い企画団体は衛生指導講習会に参加していただきます。
- (3) 大学との連絡はすべて実行委員会が行います。質問・要望等は実行委員会へ申し出て下さい。
- (4) 外部から取材を受ける場合、取材前に実行委員会へ申し出て下さい。九大祭の正確な情報を提供し、誤った情報が流れないようにするためです。ご協力をお願いします。なお、取材を禁止したり制限したりするものではありません。

4.参加費等

第61回九大祭では、企画団体毎に下記の参加費・保証金を徴収します。

- (1) 参加費 ¥6,000
九大祭全体の運営に充てられます。
- (2) 保証金 ¥14,000

九大祭では保証金制度を導入しています。この制度は企画団体から事前に保証金を実行委員会へ預けていただき、問題なく企画を実行・終了することができた場合、その全額を返還する制度です。施設や備品の破損、来場者や他の企画団体の迷惑となるなど、問題ありと実行委員会が判断した場合、ペナルティとして保証金の一部または全部が返却されないことがあります（弁償代金は別に請求されます）。保証金は、企画を適正に行うという大学との信頼に対する担保となります。

5.セール&レンタル

テント・机・椅子・ガスボンベ等が必要である場合、九州大学生生活協同組合が行うセール&レンタルを利用するのが便利です。有償で食材や物品を販売・貸出しているもので、例年多くの企画団体が利用しています。なお、実行委員会は案内を行うのみで、九大生協やセール&レンタルとは関係ありません。

4-2 テント企画

1. 概要

テント企画は主にグラウンドでの企画について扱っています。例年テント企画では飲食店が多く出店していますが、第61回九大祭では酒類の販売が禁止されるため、第60回九大祭とその点において異なっています。

その他の点につきましては大きな変更点はありません。ただし、飲食物を扱う団体が多いと思いますが、衛生面に関しては充分気を付けるようお願いいたします。

第60回九大祭では115団体が参加しました。

2. 注意事項

- (1) テントはパイプ組み立て式(5.4m×3.6m)のみ使用できます。
- (2) 正課授業やサークル活動などで使用するグラウンドの損傷を防ぐため、固定杭の使用は禁止します。
- (3) 使用電力はテント1張当たり合計300W以内で、電熱器(含ポット)の使用はできません。
- (4) 夜間電照のため、電球を用意して下さい。なお、電球の使用電力も制限(300W以内)に含まれます。

3. テント企画場所選択会

テント企画はテントの場所を、順番を決めたうえで選択していただきます。順番は実行委員会が定められていますので、指示された日時に参加して下さい。また、同時に参加費等の納入を行います。

実施要項

月日 2008年10月14日・15日

時間 企画団体毎に指定した時間

場所 六本松地区本館25番教室

対象 テント企画の企画代表者

内容 テントの場所の選択

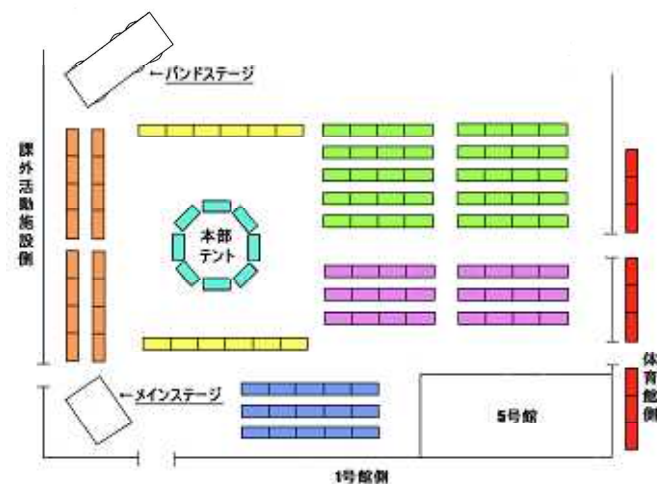
参加費等の納入(¥20,000)

指定時間

団体 ID	日	時間
1001 ~ 1015	14 日	18:50 ~ 19:10
1016 ~ 1030	14 日	19:10 ~ 19:30
1031 ~ 1045	14 日	19:30 ~ 19:50
1046 ~ 1060	14 日	19:50 ~ 20:10
1061 ~ 1075	15 日	18:30 ~ 18:50
1076 ~ 1090	15 日	18:50 ~ 19:10
1091 ~ 1105	15 日	19:10 ~ 19:30
1106 ~ 1120	15 日	19:30 ~ 19:50
1121 ~ 1135	15 日	19:50 ~ 20:10
テントを2張以上使用する企画団体	14 日	18:30 ~ 18:50

テントを2張以上使用する企画団体は団体IDにかかわらず14日18:30~18:50に参加して下さい。同一時間帯の各15企画団体内では先着順に選択していただきます。

4. テント配置図



4-3 教室企画

1. 概要

正規授業等で使用する教室（含 学生会館・体育施設）で演奏会・喫茶・鑑賞会・展示会等を行う企画が教室企画です。使用できる教室には制限がありますが、場所を問わなければ教室不足が発生する程ではありません。

第 60 回九大祭では 29 団体が参加しました。

2. 注意事項

- (1) 教室では固定机・固定椅子の取り外しや移動が一部を除いて禁止されています。また、いずれも正規授業で使用する教室ですので、机や椅子、その他備品の破損等には充分気をつけて下さい。
- (2) 正規授業への影響を防ぐため、教室備え付けの映写機器・音響機器は原則使用できません。
- (3) 使用電力は一部を除き 1 教室当たり合計 800W 以内で、電熱器（含 ポット）の使用はできません。

3. 特別仕様の教室

下記教室は使用電力制限や備品等、仕様に関して他の教室との相違があります。

相違

使用電力：合計 3,800W 以内

（教室電力 800W、特別配線 3,000W）

備品移動：固定机・固定椅子・教壇の取り外し、他教室への移動が可能

教室

110・111・112・113・114 番教室、トリトン

4. 教室割

2008 年 10 月 4 日現在の希望状況です（第一希望のみ）。今後、重複のある教室に関して調整を行います。調整後の教室割は公式 Web サイトで公開します。また、第二回企画説明会での発表をもって正式決定となります。

教室名	希望企画 団体数	教室名	希望企画 団体数
22		N110	2
23		N120	
24	1	N121	
25		N122	2
26	2	N123	2
特 1		N130	
トリトン		N131	
110		N132	1
111		N133	1
112		N140	
113	1	N141	
114	1	N142	1
410	1	N143	
411		N150	
510		N151	
511		N152	
512	1	N153	
513			
514			

教室名	希望企画団体数
第 1 体育室	
第 2 体育室（剣道場）	
第 3 体育室（柔道場）	1
第 4 体育室（卓球場）	1
大集会室	1
第 1 談話室	1
第 2 談話室	
第 3 談話室	
和室	1

4-4 ステージ企画

1. 概要

グラウンドに2カ所設置される仮設ステージでバンド演奏・演舞・ダンス・パフォーマンス等を行う企画がステージ企画です。一方をバンド系、他方をその他とし、時間の関係上、同時進行で企画を行います。

第60回九大祭では41団体が参加しました。

2. 注意事項

(1) 毎年、ステージ上のバンド演奏の音量が大きいということで近隣住民の方から苦情をいただいています。第61回九大祭では苦情の発生を未然に防ぐため、各企画団体に音量の自重を行っていただきたいと思えます。必要時には実行委員会から音量の調節をお願いすることがあります。

(2) ステージ発表にあたっては、次の団体の迷惑になりますので、発表時間の延滞がないようにして下さい。たとえ延滞しても、プログラム時間の繰り下げは行わず、次の団体の発表時間を制限させていただきます。

(3) 音響機器の貸し出しは原則行いません。

3. ステージ仕様

第一ステージ

第60回九大祭時と大きく仕様は異なりません。大きさは9.0×7.2mです。



第二ステージ

バンド演奏を主に扱う第二ステージには、ステージカーを導入します。



5 環境対策

1. 環境対策概要

(1) エコ容器（ホッかる）の導入

第60回九大祭時にも使用。次項参照。

(2) バイオマスカップ（BMC）の導入

第60回九大祭時にも使用。「使用 回収」することに意義があります。次項参照。

(3) 竹割り箸の導入

洞爺湖サミットでも使用されたもの。回収して竹炭に作り替えます。次項参照。

(4) 分別ブースによるゴミの分別回収の実施

第60回九大祭と同様、分別回収にご協力ください。

2. エコ容器

「ホッかる」というエコ容器を導入します。ホッかるは外側が紙、内側がフィルム（燃焼してもダイオキシンを発生しないOPPフィルム）でできており、耐熱性にも優れています。使用後は2つを分離して紙は古紙リサイクル、フィルムは可燃ゴミとして処理します。九大祭公開日は分別回収リサイクルブースで回収します。注文に関しては5ページをご覧ください。

3. バイオマスカップ

バイオマスカップ（BioMassplasticCup、BMC）とは、トウモロコシを原料とした飲料用カップです。ただし、耐熱温度が55度であるため、使用する際は注意が必要です。九大祭公開日は分別回収リサイクルブースで回収します。注文に関しては5ページをご覧ください。なお、以下の性質を持ちます。

カーボンニュートラル

とうもろこし原料であることから、地中から炭素（焼却処理することで二酸化炭素となる）を地表に運ぶ石油製品とは違い、地表の炭素量を増やしません。すなわち、全体的に見ると燃焼しても地表の二酸化炭素が増えません。

ケミカルリサイクル

使用後にもう一度回収して熱処理し、主成分である乳酸を抽出することで純度を落とさずに再びバイオマスカップを作ることができます。

3. 竹割り箸

第61回九大祭では新たな環境対策として竹割り箸を導入します。竹から割り箸を作り、使用後に回収して竹炭にし、最終的には堆肥として土へ還ります。九大祭公開日は分別回収リサイクルブースで回収します。注文に関しては5ページをご覧ください。

4. ゴミの分別

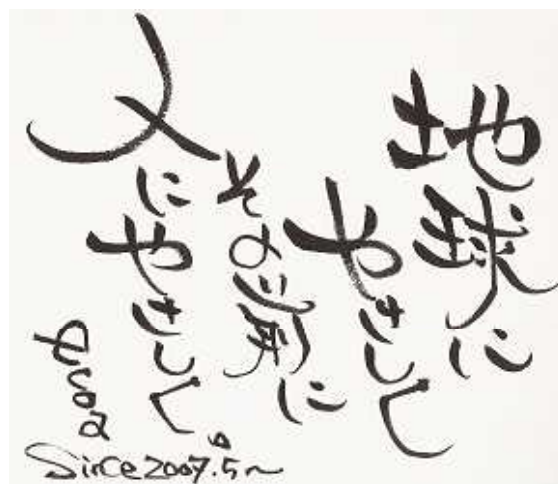
分別回収リサイクルブースでは以下の11品目に分けてゴミを回収します。

可燃物、不燃物、びん、アルミ缶、スチール缶、古紙、ペットボトル本体、ペットボトルキャップ、バイオマスカップ、竹割り箸、生ゴミ。

第60回九大祭のゴミの量は9.8tで、第59回九大祭の13tに比べて約3tの減量に成功しました。

5. Ecoa の紹介

第61回九大祭における環境対策は実行委員会環境局が担当します。環境局は九州大学の学生環境組織であるEcoaで構成されており、実行委員会の一翼を担っています。



問い合わせ

環境サークル Ecoa（えこあ）

代表 田原可奈子（法学部3年）

連絡先 ecoamail@yahoo.co.jp

H P <http://kyudai ecoa.web.fc2.com/>



6-1 実行委員会への問い合わせ

1. メールでの問い合わせ

各企画団体から実行委員会への問い合わせは、原則として企画代表者が参加申し込みを行った携帯電話より行って下さい。また、企画分類毎に実行委員会の問い合わせメールアドレスが異なるので注意して下さい。

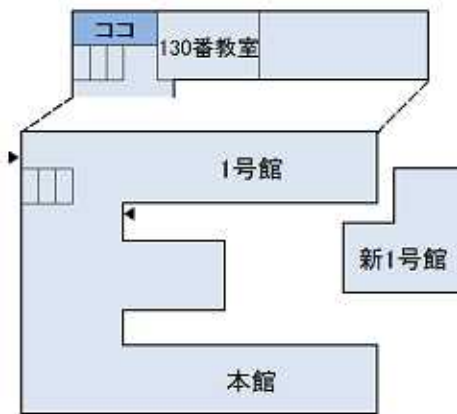
件名を必ず書き、団体 ID を併記して下さい。なお、全てのメールは数日以内に返信します。実行委員会からの返信がない場合、再度問い合わせして下さい。

- テント企画 tentqfes61st@gmail.com
- 教室企画 classroomqfes61st@yahoo.co.jp
- ステージ企画 stageqfes61st@live.jp

なお、info_qfes61st@yahoo.co.jp は実行委員会の代表メールアドレスなので、企画の問い合わせには使用しないで下さい。

2. 学祭センターへのアクセス

実行委員会は「学祭センター」(正式名称：図学工作室)という部屋で活動しています。学祭センターは六本松地区 1号館 3階 130番教室前に位置しています。今後、実行委員会と個別に面談する機会があったり、直接問い合わせたいことがあったりしたときには、学祭センターにて行うので場所を把握しておいて下さい。なお、学祭センターでの活動時間は不定なので、訪問する際は事前連絡をして下さい。その際は、上記の企画分類毎のメールアドレスへ送信して下さい。



「ココ」は建物の入口を表しています。

3. 実行委員会レターボックス

六本松地区課外活動共用施設(サークル棟)1Fにあるサークル別レターボックスの最左列下に実行委員会用のレターボックスがあります。書類の提出先はほとんどがこのレターボックスになりますので、場所を確認しておいて下さい。

4. 実行委員会 Web サイト

第 61 回九大祭の公式 Web サイトを運営しております。企画代表者向けの項目もありますので、定期的に関覧して下さい。各種資料等のダウンロードも可能です。

URL <http://qfes2008.xxxxxxxx.jp/>



6-2 個人情報保護基本方針・罰則規定

1. 個人情報保護基本方針

第 61 回九大祭実行委員会(以下、当委員会という)は、九大祭の公正なる実施にむけて、個人情報の保護を運営上の重要事項の一つに位置づけ、その責任を認識し、保護に努めます。よって、当委員会はここに以下の個人情報保護基本方針を掲げ、全ての委員・スタッフがこれを遵守し、個人情報の保護に取り組むものとします。

1. 当委員会は、九大祭の運営目的以外に個人情報を収集・利用することは一切ありません。また、情報収集についてはその目的や趣旨を了承していただいた上で行い、提供いただいた個人情報は適切な管理のもとで適切に保護します。
2. 当委員会は、本人の同意なく個人情報を第三者に提供することはありません。但し、法令により開示を求められた場合、もしくは大学当局、各公的機関から合理的理由により開示を求められた場合は、同意なく個人情報の開示・提供することがあります。
3. 当委員会は、収集した個人情報への不正アクセスや漏洩、紛失、破壊、改ざん等の行為に対して適切な保護対策を実施し、予防および是正を行います。加えて、個人情報保護関連法規やその他社会的規範を遵守し、個人情報保護対策の継続的な維持向上に努めます。
4. 当委員会は、この基本方針を当委員会ホームページに掲載することにより、九大祭に関わるすべての方が常にご覧いただけるようにいたします。

2. 罰則規定

1. 目的

第 61 回九大祭を公平かつ安全に実施する。

2. 上位規定等

合意書、覚書、基本方針(酒類販売禁止)、企画説明会資料記載事項

3. 本則

1. 違反行為

- ・ 上位規定等に反する行為。
- ・ 事件または事故の発生及びインシデント。
- ・ 九大祭実施の支障となる行為。
- ・ 指示の無視。

2. 罰則措置

- ・ 第 61 回九大祭の中止。
- ・ 第 62 回九大祭または以降の九大祭の企画参加の禁止。
- ・ 第 61 回九大祭における企画の中止。
- ・ 保証金の一部または全部の没収。

4. 補則

1. 違反行為の認定や罰則措置の決定は実行委員会が行う。
2. 罰則措置は実行委員会が科す。
3. 違反行為が外部に及ぶ場合、罰則措置は上記の限りではない。
4. 違反団体名・違反行為・罰則措置は九大祭終了後に公表する。

(注) 合意書・覚書は第二回企画説明会で同意していただきます。

6-3 六本松地区構内図



Pleasure2008 vol.1 - 第一回企画説明会

2008年10月7日 発行

発行者 第61回九大祭実行委員会

発行所 福岡県福岡市中央区六本松 4-2-1 九州大学六本松地区 1号館 学祭センター

E-MAIL info_qfes61st@yahoo.co.jp (代表)

URL <http://qfes2008.xxxxxxxx.jp/>